# お客様本位の業務運営方針に基づく取組み状況

## 1. お客様の声を活かした業務運営

当社は、「困っている人を助ける!」を企業理念とするジャパンベストレスキューシステム株式会社のグループ会社として、お客様の生活全般に関する「お困りごと」に対して、保険商品の提供を通じてお役に立てることを目指しております。

当社は2019年7月の開業から現在にいたるまで、全て法人のお客様が保険契約者となっており、2020年10月末時点での保険契約者数は16社となりました。被保険者は保険契約者が提供する商品・サービスの購入者などであり、2020年10月末時点での被保険者数は約28万人となりました。

当社では、保険契約者、被保険者ともに「お客様」と位置づけ、お客様からの評価・ご 意見を真摯に受け止め、改善を図ってまいります。

## 2. お客様の声に対応する取組結果

### (1)「お客様の声」に基づく商品開発の具体例

| 家財保険 包括契約の発売 | 包括契約とは、部屋を貸す側(不動産会社や家主な |
|--------------|-------------------------|
| (2020年1月~)   | ど)が保険契約者となり、部屋を借りる人(入居  |
|              | 者)が被保険者となる保険契約の形態です。    |
|              | 保険契約者や被保険者のメリットは以下の通りであ |
|              | り、保険契約者の要望に基づき開発しました。   |
|              | ①入居者毎の保険申込手続きが不要のため、不動産 |
|              | 会社や入居者の手間がなくなる          |
|              | ②入居者毎の解約や更新手続きが不要なため、不動 |
|              | 産会社や入居者の手間がなくなる         |
|              | ③入居中はずっと補償されるため、入居者にとって |
|              | も家主にとっても安心              |
| スマホ保険の発売     | 携帯端末は日常生活に欠かせないアイテムであり、 |
| (2020年7月~)   | ユーザーの補償ニーズが高い一方で、携帯端末に特 |
|              | 化した損害保険商品はまだ少なく、当社に対しても |
|              | 新商品開発の相談が増えていましたので、保険契約 |
|              | 者の要望に基づき開発しました。         |
|              |                         |

## (2)「お客様の声」に基づくサービス改善の具体例

| スマホ保険の改善    | もともと新品のスマホのみを補償対象としていまし |
|-------------|-------------------------|
| (2020年10月~) | たが、現在使用中のスマホも補償対象にしてほしい |
|             | との要望があったため、一定の条件を満たした場合 |
|             | には使用中のスマホも補償対象にできるように商品 |
|             | 改定いたしました。               |

# 3. 業務運営方針の浸透に向けた取組結果

## (1) お客様の苦情の分析と経営への反映

お客様の苦情については、毎月開催する「コンプライアンス委員会」でお申出内容や課題を分析し、毎月開催する取締役会でも協議を行い、経営改善に活かしております。

### (2) 全役職員への浸透に向けた取組

当社では、全役職員が参加する会議を毎週開催しております。お客様本位の行動を実践するための社員教育を継続的に実施し、全役職員一丸となり、お客様本位の業務運営に努めてまいります。

以上